

Fisheye for HOLGA

HOLGA120用
Fisheyeレンズ

How to

■装着方法

Fisheye for HOLGAを装着するためには、専用アダプターリングをHOLGA 120のレンズにかぶせる必要があります。



フローニー(120)フィルム
または35mmフィルムで
撮影する場合



アダプターリング(長)をカメラレンズ
にかぶせ、留めねじで固定します。

インスタントフィルム用
ホルダーを装着して
撮影する場合



アダプターリング(長)にアダプター
リング(短)をねじ込みます。



フィッシュレンズをアダプターリング
にねじ込みます。



アダプターリングをHOLGAのレンズ
(補正レンズの上から)にしっかりと
かぶせ、2つの留めねじで固定します。



★フィルムが装填された状態でもレ
ンズの取り外しは可能なので、好き
なときに、場面に応じて着脱可能と
なります。

★市販のステップアップ(ダウン)リ
ングを使えば35mmカメラやデジ
タルカメラ・ビデオカメラにも使用
できます。

★留めねじで固定するため、カメラの
レンズ外枠にキズが付くことがありま
す。予めご了承の上でご使用ください。

フィッシュレンズをアダプターリング
にねじ込みます。



■ピント

通常の撮影と同様にイージーでも大丈夫です。1m前後から無限遠までピント
は綺麗に合いますが、1cm先の子猫の鼻先もかわいらしくぼかしてくれます。

■フレーミング

ファインダーから見える範囲と実際に写る範囲が大きく異なりますので、イマ
ジネーション(というか勘)で撮影してください。

■明るさ

Fisheye for HOLGAを装着することによって、フィルムに届く光の量が若干
失われます(暗くなります)。したがって撮影は必ず屋外で行なってください。
晴れた日ほどいいでしょう。フィルムの感度に関しては、ISO100なら現像時
にISO400以上に増感する事をお奨めします(インスタントフィルムを除く)。

■フード

フードは可動式です。撮影時にはフードをレンズ前方に出してください。

■マクロ撮影

このフィッシュアイレンズは前後に分解
できます。後側のレンズだけをアダプ
ターリングにねじ込み、カメラに装着す
ると、なんと、超接写が可能に! その場
合、レンズ先端から被写体までの距離
は4.5cm程度となります(それ以上で
も以下でもピントは合いません)。



■アダプターリングの活用

アダプターリング(長)のスクリューは
46mm径です。これを活用すると市販
のレンズフィルターを装着できます。



■撮影時のご注意

1. レンズの固定

Fisheye for HOLGAは専用アダプターリングを使用し装着しますが、扱い方によ
ってはレンズがはずれる場合があります。より強固に固定するにはパーマセ
ルなどのテープ類による固定が有効です。

2. フラッシュ撮影

Fisheye for HOLGAを装着した状態で、内蔵フラッシュを使って撮影するこ
とは原則的にできません(レンズの影が被写体に写り込むため)。どうしてもフ
ラッシュが必要な場合は、HOLGA120NやHOLGA120GNなどで外付けフラ
ッシュを使用する方法があります。

3. ストラップのご使用について

HOLGAの場合、ネックストラップを使用するとレンズの重さで金具がはずれ、
カメラごと落下する恐れがあります(かなりの確率で!)。このため、ネックス
トラップは使用しないでください。

製品保証規定

- 保証期間はご購入から6ヵ月間となります。
- 修理の際は、必ず本保証書を添えて、お買上げ店または弊社にお申し込みください。ご指示のない場合は有料となります。
- 保証期間内に発生した自然故障に関しては、無償で修理または交換のいたします。(修理/交換の基準については弊社にて判断させていただきます)
- 故障原因が次の場合は保証期間中でも保証規定は適用されません。
(修理可能な場合は有料で修理をお引き受けします。)
イ. 弊社以外で修理、改造、分解、変換されたもの。
ロ. 火災、地震、洪水などの天災による損傷、故障。
ハ. お取扱い上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水かきり、砂、泥の付着、内部への水・砂入り込みなど)
ニ. 保証上の不備(高湿度やナフタリン/しょうゆの入った場所での保管等)により生じた故障。
ホ. お手入れの不備(かび発生など)により生じた故障。
ヘ. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
5. 修理品の運賃、送達費用はお客様にてご負担願います。
6. 本製品の保証は上記の範囲に限られます。本製品の故障に起因する付随的損害(撮影に費した経費用、撮影によって得られるであろう利益の喪失、精神的損害など)の補償には応じかねます。

★ご注意

- 本保証書は紛失されても再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本保証書は上記の保証規定により無条件に有効とするもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本保証書の表示についてご不明の点は、株式会社エー・パワーまでお問い合わせください。

(アフターサービスについて)

保証期間終了後の修理等についてのお問い合わせは、株式会社エー・パワーまでお問い合わせください。

製造元: 株式会社エー・パワー

〒359-1111 埼玉県所沢市緑町4-7-13 安藤ビル3F
TEL 04-2923-5234 <http://www.doctor-and.com/>

販売元: 株式会社パワーショベル

〒150-0033 東京都渋谷区恵比寿町2-1 アベニューサイド代官山Ⅱ 3F
TEL 03-5428-5574 <http://www.superheadz.com/>

Fisheye for HOLGA

HOLGA120用
Fisheyeレンズ

About

玄関のドアについてるのぞき穴。Fisheyeレンズ(魚眼レンズ)というのは早い話あれと一緒に。小さな穴なのに、のぞき込めば廊下や階段、手すりから天井の蛍光灯までグンニヤリ歪んで隅から隅まで見渡せてしまう、あれのことです。

Fisheyeレンズでは、広範囲な部分を一点に集中させ捉えるため画像が大きく歪みます。また被写体に近づくほど、中心部の画像ほど、大きく歪曲し、これにより大胆なデフォルメーションが可能となります。たとえば人物撮影時、寄れば寄るほど部分的に強調させることができます。迫りくるように歪曲したなんともエロティックな写真を撮ることができます。

また周辺部は、遠近感が強調された写りとなり、実際よりも奥行きが強調された、広がりのある写真を撮ることができます。



1) 魚眼レンズ装着時。
レンズ先端から被写体までは約5cmです。
※35mmアダプター装着時は丸くなりません。



2) HOLGA/POLGAの最短撮影距離30cmで
撮った写真(画角は15°程度)



3) POLGAの補正レンズを外して30cmで
撮った写真



4) POLGAの補正レンズを装着して30cmで
撮った写真(ピンボケ)

保証書

このたびは弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品は弊社規定に基づく保証が適用されます。保証内容の詳細につきましては裏面をご覧ください。

株式会社イー・パワー

〒359-1111 埼玉県所沢市緑町4-7-13 安藤ビル3F
TEL/FAX 04-2923-5234

09. 1. 23

ご購入年月日 年 月 日

Fisheye for HOLGA
(HOLGA120シリーズ用魚眼レンズ)

〒565-0851 大阪府吹田市千里山西1-41-31 海原ビル1F

C . D . F

TEL:06-6384-6066 E-mail:info@cdf.jp

URL:http://www.cdf.jp/

Fisheye for HOLGA

- レンズ構成:3群3枚
- 画角:60°
- 焦点距離:25.2mm
- 重量:158g
- レンズキャップ付属
(日本製)



安全上のご注意 必ずお守りください。

ご使用前に「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この「安全上の注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。読み終わった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

表示について

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「人が傷害を負ったり、物が損傷したりする可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



分解禁止

分解・改造をしない。
(故障の恐れがあります)



接触禁止 すべし保護フィルムを

落下などによって破損し、内部が露出したときには、露出部に手を触れないこと。
(破損部でけがをする原因となります)



見ないこと

レンズまたはカメラで直接太陽光や強い光を見ない。
(失明や視力障害の原因となります)

注意



放置禁止

幼児の手の届かないところに置くこと。
(けがの原因になることがあります)



放置禁止

高温となるところに放置しない。
(外枠が変形し、故障する恐れがあります)



接触禁止

内部に手を入れない。
(手を挟まれたり、指を損傷する恐れがあります。お子様にご注意ください)



保管注意

使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光の当たらないところに保管すること。
(太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります)



移動禁止

三脚にカメラやレンズを取付けたまま移動しないこと。
(転倒・落下により、けが・故障の原因になることがあります)